

県立美術館で G7 ゆかりの新収蔵作品を特別公開します

令和4年度、県立美術館では、平成28年G7長野県・軽井沢交通大臣会合のために制作された小松美羽氏の作品《灯し続け、歩き続け》を、新たにコレクションに加えることができました。この作品を、G7長野県軽井沢外務大臣会合期間に合わせて特別公開します。



小松美羽
《灯し続け、歩き続け》
平成28年(2016年)

小松美羽氏は、坂城町に生まれ、国内外で個展、ライブペインティングなど多方面の活動を展開している現代美術家です。平成28年G7長野県・軽井沢交通大臣会合を記念して描かれた本作は、当時会合会場にも展示されました。

県立美術館で4月22日(土)から始まるNAMコレクション2023「新収蔵品展」に先がけて、本作を特別公開しますので、ぜひご鑑賞ください。

展示期間 令和5年**4月13日(木)**～**4月18日(火)**

場 所 長野県立美術館 1階 オープンギャラリー (長野市箱清水1-4-4)

開館時間 午前9時から午後5時まで

観 覧 料 無料

長野県立美術館 NAMコレクション2023「新収蔵品展」

小松美羽氏《灯し続け、歩き続け》をはじめ、新たに収蔵した13作品をご紹介します。

期 間 令和5年4月22日(土)～6月18日(日)

場 所 県立美術館 1階 展示室1

開館時間 午前9時から午後5時まで

観 覧 料 一般700円、大学生及び75歳以上500円、高校生以下又は18歳未満無料

問合わせ 長野県立美術館 電話 050-5542-8600 (ハローダイヤル)